広報資料







京都市伏見区役所 (担当:地域力推進室企画担当 611-295) 京都生花株式会社 (担当:営業部 075-533-8700)

~伏見区誕生90周年×花の伏見~ 鮮やかな初夏に向けてユリの生育を始めます!

伏見区は令和3年4月1日に誕生90周年を迎えました。

この度、ユリ切花・ユリ球根の普及活動を行っている団体「リリープロモーション・ジャパン」でラブリーアンバサダーを務めている、伏見区内の京都生花株式会社から、伏見区誕生90周年を記念して約200個のユリの球根の寄贈を受け、京都市南部クリーンセンター(さすてな京都)及び伏見青少年活動センターにおいて、ユリの生育を開始しますので、お知らせします。

記

1 寄贈の趣旨

京都生花株式会社が所在する伏見区には、京都市花き地方卸売市場(伏見区深草中川原町13)があり、歴史ある花の産地で生け花等に用いられる切り花・枝物の生産量・生産者数が市内で最多を誇る行政区です。

今年の伏見区90周年を機会に、コロナ禍の中でもユリの生育を通じて生命の息吹を感じ、また、花にあふれる伏見の魅力を改めて知ってもらいたいという思いで京都生花株式会社から寄贈いただきました。

2 ユリの生育について

7月から8月にかけて開花し、見頃を迎えます。南部クリーンセンター(さすてな京都)及び伏見青少年活動センターにてオレンジ色の鮮やかな花を御覧いただけるようになりますので、御期待ください。

3 問合せ先

京都市伏見区役所地域力推進室企画担当電話075-611-1295

(参考)

1 リリープロモーション・ジャパンについて

日本とオランダのボランティアシステムにより参加団体加入各社から徴収された 資金をもとに、日本でのユリ切花、ユリ球根の普及を行うために、2012年1月に設立されたプロモーショングループ。生産者からエンドユーザーまで縦の関係を作り、力のあるまとまったプロモーションをすることを目的に設立されました。

2 京都生花株式会社について

京都市花き地方卸売市場(伏見区深草中川原町13)にて生花の卸売業を運営。創立当初より「高品質な商品を安定供給する事」を企業理念とし、「花きの最終需要のニーズに応える事」を目的として日々活動を実施しています。

また、従来の花き卸売業務以外にも生産者と販売店に向けた企画販売及び販促支援なども実施。活動の一環としてリリープロモーション・ジャパンのラブリーアンバサダーを務めています。

3 南部クリーンセンターについて



令和元年に新工場が稼働し、同時に環境学習施設「さすてな京都」が開設されました。「さすてな京都」では、焼却炉やごみ発電、バイオガス化施設など大規模な施設を間近で見学でき、煙突に設置した展望台から素晴らしい景色を眺望いただけます。また、子どもから大人まで環境について楽しく学べるだけでなく、敷地内には多様な植物が生育され、季節ごとに咲く花も見どころとなっております。



アジサイ



バイオガス化施設



展望台

4 伏見青少年活動センターについて

青少年(中学生~30歳)がいろいろな活動をする拠点で、青少年が本来もっている能力や個性を、最大限に伸ばせるよう支援する「ユースサービスの理念」に則って、運営されています。

伏見区総合庁舎4階にあり、施設内には庁舎の中庭に面した日当たりの良い花壇を擁しています。